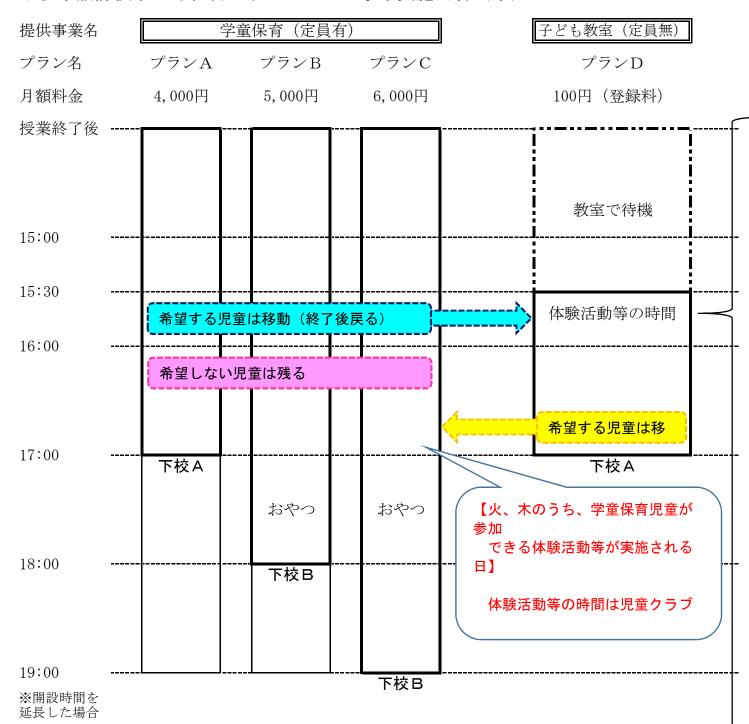
小牧市放課後子ども総合プラン モデル事業実施内容(案)



○下校について

A $1 \sim 3$ 年:保護者のお迎え(ただし、 $4 \sim 6$ 年の兄・姉がいる場合は一緒に帰ることは可) $4 \sim 6$ 年:児童のみでの帰宅可

B 全学年:保護者のお迎え

※いずれの場合も、保護者のお迎えは中高生のお迎えに代えることができる。

・保護者は、学童保育(プランA、B、Cのいずれか)または子ども教室を選択して申し込む。

- ・学童保育は就労を要件とする。
- ・プラン間の移動は月単位とする。

資料1-3

- 外部へ依頼

- 外部へ依頼

案 1

【毎週火】比較的容易な活動の日

- ○学童保育児童も参加可とするもの
- 読み聞かせ
- ○子ども教室参加児童のみとするもの(学童で提供できるものは一体化な
- 宿題
- ・小ゲーム(おもちゃを使った遊び)や自由遊び

【毎週木】体験活動等の日

- ○学童保育児童も参加可とするもの
- ・体育館やグラウンドでの合同遊び (スポーツ系、クイズなど)
- 音楽、映画鑑賞
- ・体験教室(英会話、プログラミング、体操等)
- ○子ども教室参加児童のみとするもの
- ・工作、調理(児童1人あたり相応の場所が必要なため)

案 2

【毎週火】低学年の体験活動等の日 【毎週木】高学年の体験活動等の日

- ○学童保育児童も参加可とするもの
- ・読み聞かせ
- ・体育館やグラウンドでの合同遊び (スポーツ系、クイズなど)
- 音楽、映画鑑賞
- ・体験教室(英会話、プログラミング、体操等)
- ○子ども教室参加児童のみとするもの
- 宿題
- ・小ゲーム(おもちゃを使った遊び)や自由遊び
- ・工作、調理(児童1人あたり相応の場所が必要なため)

案1 多様な体験を提供する頻度が上昇する。

案2 準備等は2倍になるが、体験活動等の受入可能児童数が増加する。